

なりたい自分になるために ～社会人として求められる力を踏まえて～



群馬銀行本店



群馬銀行研修所



群馬銀行渋川支店

1. 社会人として求められる力



銀行業務では
このような力が
特に必要でした！

コミュニケーション力

一人で完結できる仕事はありません。組織の一員として上司・同僚・部下と連携を図ったりお客様と対話を重ねたりする場面があります。日頃からいろいろな人との接点を作るようにしましょう。



リーダーシップ

リーダーは組織を管理する重要な役割を担います。近年では部下が力を発揮できるようなコーチングの技術が重視されています。日頃から友達を助けてあげたり応援したりといった習慣づくりが大切です。



チャレンジ精神

同じことの繰り返しのように見える仕事でも、常に振り返りを大切にし、必要に応じて新しい取組に挑戦しています。結果はどうかで、やらないで後悔するよりはやってみて振り返るようにしましょう。



責任感

大人になればなるほど、自分の言動が周りに与える影響が大きくなります。給与を伴う仕事はなおさらです。今のうちから、最低限自分で決めたことは絶対を守るなどの心構えをもつようにしましょう。



礼儀

挨拶や言葉づかい、身だしなみなど、心を形に表すことによってお客様や同僚などとの信頼関係が左右されます。基本的な生活習慣として確実に身に付くまでは意識的に行う必要があります。



誠実

一人一人が素直で真心のこもった仕事をするによって組織がうまく機能します。「何をしてほしいのか？」と想像力を働かせ、「相手にとってこうあってほしい自分」という視点はとても重宝されます。



判断力

仕事の中では言われた通りに機械的に業務をこなすだけでなく、自分で決断を下す場面が出てきます。素早く正しい判断ができるように、今のうちから正しいことを見極める目を養っておく役に立ちます。



規範意識

銀行ではコンプライアンス（社会的ルールに従って企業活動を行うこと）が最重要事項で、忙しい中でも定期的に勉強会を重ねて徹底を図っています。時間や決まり、提出期限を守るなど身近なことの積み重ねが社会に出ると大きな意味をもちます。



これらを
基にして...

忍耐力

仕事はとてもやりがいのあるものですが、常にうまくいくとは限りません。好まないことに取り組んだり我慢をしたりする場面も出てきます。自分なりにストレスをコントロールする方法を見つけておきましょう。



対応力

変化の激しい時代では、仕事でも柔軟な発想や、予期せぬことへの臨機応変な対応が今後ますます大切になります。変更点についての計画を立て直すなどの練習をしてみましょう。



探究力

大人になっても勉強は続きます。資格を取得したり社会情勢に応じて最新の情報を収集したりして、仕事の幅を広げていきます。「何を学ぶか」という視点だけでなく「どう学ぶか」という学び方を身に付けておきましょう。



職種や状況によって
この他にも様々な力が
必要になってきます。

自分でつくる キャリアプラン



- 一、「自分の長所は何か」「課題は何か」「どんな人になりたいか」という問いを大切にし、自己理解に努めよう！
- 一、自己理解を踏まえて**なりたい自分の姿をイメージ**し、重点を決めよう！
- 一、自分で決めたことを達成できるように自己管理に努めよう！

2. なりたい自分になるために

なりたい自分

社会に求められる力を学校で身に付けるには、どのような場面があるか考えてみましょう。

企業での取組

研修

業務に必要な知識・技能を身に付けたり、対話を通して考えを深めたりします。

資格・検定試験

研修や家庭での自己啓発活動で身に付けたスキルが、客観的に必要な基準に達しているかどうか判定します。

スキルチェック

定期的な上司からスキルレベルについてフィードバックをもらい、業務に生かします。

1on1ミーティング

上司と部下との定期的な面談を通して、上司は部下の思いを引き出して考えを促すと同時に、成長を支援します。

銀行の三大業務

「預金」「融資」「為替」といった業務を「営業」「融資」「渉外」といった係に分かれて分担し、連携して金融サービスを提供しています。

預金 お客様のお金を預かります。

融資 お客様に必要なお金を貸し出します。

為替 銀行口座を利用してお金の受け渡しを行います。



まずは、自分の現状を客観的に分析してみましょう。

現在の自分

学校での取組

授業

主体的・対話的で深い学びを通して、基礎学力を身に付けていきます。

定期テスト

授業や家庭学習で身に付けた基礎学力の定着度合いを、客観的な基準に基づいて確かめて、定着を図ります。

通知表

定期的な学習や生活状況を先生から評価してもらい、今後の取組に生かします。

面談

先生と（場合によっては保護者も交えて）話し合ったり相談に乗ってもらったりして、よりよい成長につなげます。

係・委員会活動

学級の係や学校の専門委員会活動を通して、みんなが過ごしやすい学校づくりのために仕事を分担して行います。

キャリア・パスポート

小学校入学から高校卒業までの自己の変容や成長の記録を蓄積し、「なりたい自分」に近づくためのサポートツールとして活用します。

試行錯誤

定期的な振り返り

「なりたい自分」になるために計画・実践・振り返り・改善を繰り返す過程は企業でも学校でも同じです。



3. ダイバーシティ※の推進

群馬銀行は多様な人材が活躍する職場づくりに力を入れています。※ **ダイバーシティ**：多様性

女性活躍企業へ

安心して子育てをしながら働ける体制づくりに力を入れています。育児休業や短時間勤務を活用する行員もたくさんおり、ワーク・ライフ・バランスを重視した働き方も可能です。さらに、女性のマネジメント力を高めるためのキャリアアップ講座などを開くなどして意識を高め、年々女性管理職が増えてきています。

高齢者や障がい者の積極的な雇用

高齢社会に対応してシニアスタッフの登用が盛んです。高齢者も専門性を生かして伸び伸びと働いています。また、障がい者を積極的に雇用し、合理的配慮を大切にした職場づくりに努めています。



人権を大切にした企業づくり

全行員が全国銀行協会主催の人権啓発標語づくりに参加したり、全ての階層別研修で定期的に入権・同和問題に関する内容を取り入れたりして、研鑽を積んでいます。今年度も、群馬県の人権啓発専門員を招いて具体的な事例を基に考えるなどして、見識を深めました。



企業の取組を参考に、学級や部活動などでの組織づくりを考えてみよう

4. 社会貢献・地域貢献活動

群馬銀行は地域や社会の発展を常に考えています。今年度も様々な活動を行いました。

SDGsの取組

2018年に「群馬銀行グループSDGs宣言」を行い、日々「環境」「教育」「まちづくり」など、多角的な視点から社会的責任を果たす精神を具現化してきました。行員もSDGsバッジを身に付け、一人一人が日々自覚を深めながら業務に取り組んでいます。



グリーンウイングス

群馬銀行バレーボール部は「グリーンウイングス」としてVリーグの舞台で戦い、地域を盛り上げています。例年、地域スポーツ振興活動としてバレーボール教室を開催したり、公開試合を行ったりしています。今年度は活躍の場を失った小・中学生や高校生たちに励ましのメッセージ動画を贈りました。



広報宣伝活動

群馬銀行では不定期でフリーペーパー「いろは」を発行し、地域の魅力を発信しています。今年度はグルメ情報でテイクアウトを取り上げたり、温泉地特集を組んだりして地域支援に努めました。また、行員独自で温泉地に足を運ぶ事業「温泉地(宿)エール」の取組もニュースリリースしました。



企業の取組を参考に、自分たちができる地域貢献は何か具体的に考えてみよう

5. 研修先の紹介

株式会社 群馬銀行 2020年3月31日現在

- (1) 所在地：群馬県前橋市元総社町194番地
拠点数：【国内】157店舗(県外109、県外48)
【海外】1店舗(ニューヨーク)
2 駐在員事務所(上海、バンコク)
1 現地法人(香港)
【店舗外キャッシュコーナー】49,720か所
- (2) 設立：1932年9月
- (3) 資本金：486億円 総資産：8兆4,031億円
- (4) 預金：7兆0,501億円 貸出金：5兆6,023億円
- (5) 従業員数：3,030人(除く、臨時雇用)

【企業理念】

- ・地域社会の発展を常に考え行動すること
これが私たちの事業です。
- ・お客さまとの創造的な関係を深めること
これが私たちの仕事の原点です。
- ・よき企業人であるためによき市民であること
これが私たちの活動の基本です。
- ・一人一人の顔が見える表情豊かな組織であること
これが私たちの大切にしている企業風土です。

